



平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年12月27日

上場取引所 東

上場会社名 三益半導体工業株式会社
コード番号 8155 URL <http://www.mimasu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 正幸

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 八高 達郎

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日

TEL 027-372-2011
平成25年2月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	24,491	4.8	1,099	△32.8	1,069	△28.9	639	△25.3
24年5月期第2四半期	23,366	△28.7	1,634	12.6	1,504	31.2	855	30.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	19.09	—
24年5月期第2四半期	25.54	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第2四半期	69,381	52,142	75.2
24年5月期	65,089	51,893	79.7

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 52,142百万円 24年5月期 51,893百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	12.00	—	12.00	24.00
25年5月期	—	12.00			
25年5月期(予想)			—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	4.6	1,800	△25.1	1,600	△27.4	950	△20.1	28.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期2Q	35,497,183 株	24年5月期	35,497,183 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年5月期2Q	2,015,289 株	24年5月期	2,015,059 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	33,482,011 株	24年5月期2Q	33,482,407 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する前提に基づいたものであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として一部で持ち直しの動きが見られたものの、世界的な景気減速等の影響もあり、厳しい状況が続きました。

当社の主な需要先であります半導体業界におきましては、スマートフォン(高機能携帯電話)やタブレット端末の需要は堅調でありましたが、パソコンや薄型テレビなど民生用電子機器の需要が低調に推移したことから、引き続き厳しい事業環境となりました。

このような経営環境の中で当社は、自社開発製品の拡販を積極的に進めるとともに、徹底した合理化や効率化の推進、省電力対策の実施など、総力を挙げて業績の改善に取り組みました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は244億9千1百万円と前年同四半期比4.8%の増収となり、営業利益は10億9千9百万円(前年同四半期比32.8%減)、経常利益は10億6千9百万円(同28.9%減)、四半期純利益は6億3千9百万円(同25.3%減)となりました。

半導体事業部

当事業部におきましては、全体的には厳しい状況が続いたものの、一部の生産は高水準で推移いたしました。そうした中で、引き続き更なる生産性の向上と徹底した合理化を推進いたしました。

産商事業部

当事業部は自社開発製品及びその他の取扱商品の拡販活動に積極的に取り組みました。この結果、その他の取扱商品において大幅な増収となりました。

エンジニアリング事業部

当事業部は開発部門としての役割に特化し、自社製品の開発を積極的に行い、産商事業部を通じて販売いたしました。

また、半導体事業部で使用する装置の開発や設計・製作にも意欲的に取り組みました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、売上債権の増加等により、前事業年度末と比較して42億9千2百万円増加し、693億8千1百万円となりました。一方、負債合計は仕入債務の増加等により40億4千2百万円増加し、172億3千9百万円となりました。純資産合計は利益剰余金の増加2億3千7百万円等により、521億4千2百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は102億1千万円となり、前事業年度末に比べ69億7千4百万円の減少となりました。営業活動の結果得られた資金は1千8百万円となりました。これは売上債権の増加38億9千3百万円があったものの、仕入債務の増加36億3千7百万円、減価償却費13億6千2百万円等により資金が増加したことによるものです。投資活動の結果使用した資金は67億4千5百万円となりました。これは主に定期預金の預入による支出65億円によるものです。財務活動の結果使用した資金は2億5千万円となりました。これは配当金の支払4億円等があったことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、世界景気の停滞やデフレの影響などが懸念され、わが国経済は予断を許さない状況が続くものと予想されます。

また、当社の主な需要先であります半導体業界におきましては、今後とも半導体デバイス需要の動向から目を離せない状況が続くものと予想されます。

このような経営環境のもと、当社といたしましては今後も徹底した合理化による低コスト生産体制の構築に取り組むとともに、自社製品等の拡販を積極的に進め、業績の向上に努めてまいります。

なお、未定としておりました平成25年5月期の通期業績予想につきましては、本日、別途「平成25年5月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想に関するお知らせ」にて開示いたしております。

通期業績は、売上高440億円、営業利益18億円、経常利益16億円、当期純利益9億5千万円を見込んでおります。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,184	16,710
受取手形及び売掛金	14,490	18,383
商品及び製品	181	182
仕掛品	611	337
原材料及び貯蔵品	926	861
その他	2,103	921
貸倒引当金	△16	△20
流動資産合計	35,481	37,377
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	14,069	13,455
その他(純額)	12,584	12,137
有形固定資産合計	26,653	25,593
無形固定資産		
	1,283	1,143
投資その他の資産		
その他	1,678	5,275
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,671	5,268
固定資産合計	29,608	32,004
資産合計	65,089	69,381
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,642	13,270
短期借入金	100	100
未払法人税等	—	411
引当金	58	29
その他	1,599	1,515
流動負債合計	11,400	15,326
固定負債		
長期借入金	250	400
退職給付引当金	1,358	1,328
その他	187	183
固定負債合計	1,796	1,912
負債合計	13,196	17,239

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,824	18,824
資本剰余金	18,778	18,778
利益剰余金	17,699	17,936
自己株式	△3,409	△3,409
株主資本合計	51,891	52,129
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	13
評価・換算差額等合計	1	13
純資産合計	51,893	52,142
負債純資産合計	65,089	69,381

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	23,366	24,491
売上原価	20,456	22,262
売上総利益	2,909	2,229
販売費及び一般管理費	1,275	1,130
営業利益	1,634	1,099
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	2	3
為替差益	—	26
その他	11	23
営業外収益合計	17	57
営業外費用		
支払利息	1	1
為替差損	27	—
設備休止費用	84	57
その他	34	28
営業外費用合計	147	87
経常利益	1,504	1,069
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	24	6
災害による損失	2	—
特別損失合計	27	6
税引前四半期純利益	1,476	1,063
法人税、住民税及び事業税	454	363
法人税等調整額	167	60
法人税等合計	621	423
四半期純利益	855	639

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,476	1,063
減価償却費	2,237	1,362
受取利息及び受取配当金	△5	△8
支払利息	1	1
為替差損益(△は益)	0	△3
売上債権の増減額(△は増加)	1,164	△3,893
たな卸資産の増減額(△は増加)	△258	337
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,976	3,637
その他	△1,201	△2,797
小計	439	△300
利息及び配当金の受取額	4	5
利息の支払額	△1	△0
法人税等の支払額	△1,030	△5
法人税等の還付額	—	355
災害損失の支払額	△5	△36
営業活動によるキャッシュ・フロー	△593	18
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△6,500
有形固定資産の取得による支出	△1,269	△225
有形固定資産の売却による収入	0	2
無形固定資産の取得による支出	△24	△9
その他	△11	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,304	△6,745
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	500
長期借入金の返済による支出	△50	△350
配当金の支払額	△401	△400
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△451	△250
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	3
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,349	△6,974
現金及び現金同等物の期首残高	20,051	17,184
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,702	10,210

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

報告セグメントごとの売上高に関する情報
前第2四半期累計期間(自平成23年6月1日至平成23年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,881	9,484	—	23,366	—	23,366
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3	—	542	546	△546	—
合計	13,884	9,484	542	23,912	△546	23,366

当第2四半期累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期 損益計算書 計上額
	半導体事業部	産商事業部	エンジニア リング事業部	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,970	13,520	—	24,491	—	24,491
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	842	842	△842	—
合計	10,971	13,520	842	25,334	△842	24,491

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。